住民自治組織

中津江振興協議会

2025.3.1

3200

投票所

の統

廃

票所の 世帯配布いたしました。 月、 統廃合等について」のお知らせを 各自治会長名で「 などについ 選挙当日の投

意見はありませんでした。 切らせていただきましたが、投票所の統 合や場所の変更については、反対 この結果をもって、日田市選挙管 2月末で皆さま方からの意見を 理委 締 の め

て

廃

りましたので、改めて自治会長会で協議 となりますが、「野田の投票所も振興局 へ統合してはどうか」とのご意見が2件あ 員 して内容をまとめることとなります。 (会へ要望書を提出させていただくこと

①野田地区の投票所(現在は野田改善 《現時点での要望事項案》

②丸蔵地区の投票所(現在は交流体験 館)を廃止し、 すること。 流室へ変更すること。 センター)を、長寿苑内の多目的交 中津江振興局へ統合

③鯛生地区の投票所(を廃止し、中津江振興局へ統合する (現在は鯛生金山)





~寸劇 具面目に楽しく練習 本番にむけて~

つ3 り月 IJ つ わ 9日 ま蓮ず す托か で 披 か。まもる部会中心の劇団披露する寸劇公演まで残口に開催される公民館ま の練習も佳境 っ団残ま

役員の人選や活動が難しくなってき

て

昨年実施した統合等

各自治会の総会や役

れぞれの自治会単独では齢化の進行が著しく、そ

区ですが、人口減少・高 営されている中津江地 現在4つの自治会で運

な演技の中に、認知症になっても地域 るはず。お楽しみに!。 など、暮らしの安全を守る事業の 想される日本。その中でも「認知 ★詳しい内容はチラシをご覧ください 安心して暮らせるヒントが、きっと?あ 症。津江弁まる出しのセリフとコミカル です。そして今年の寸劇のテーマは認 披露も、サギ被害防止や災害時の避 動の柱としている「まもる部会」の寸劇 共に暮らせる地域づくりは重要です 体制が大きな課題に直面することが予 地 域の安心・安全を見直す取組を活 速な高齢化で、今後の医療や 症



小道貝 「デマンドバス」

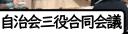
地域団体の **"** = れから"を検討し L١

のアンケート結果に基づき、自治会 三役等による協議を行い、統合則提で

はなく、班の再編も含め自治会活動 「中津江方面団」として 合併後、 全般の見直しを重ねているところ ので、皆さま方の積極的なご意見 防組織ですが、現在は 位置づけられている消 ?会で話をしていく事になります 14

日田市消防団

込めないことから、 状態です。今後、団員数の増 に単独では活動にも支障が出ている 団員数が っています。地区ごとで5分団に分 かれているものの、分団によっては 基本消防団員仏名、機能別 名、合計〇名で消防活動を行 桁である等、自治会同様 分団の統合、 加も見 消防団 組



併せてポンプや消防車両、詰所などの の再編を検討しているところです

集約も考えられます。皆様のご理解と

男子1名、女子2名の2年生のクラスは、とて も面白いです。同級生の女の子とは、大親友で す!と答えてくれました。得意な図工では粘土で 『春』をテーマに桜を作ったり、縄跳びを頑張っ たりしてるけど、授業中に手を挙げて発表するの は恥ずかしいです!とはにかんでました。でも活 発な所もあり、昼休みや放課後になると小学生ギ ャルのダンスを歌いながら踊っているそうで友 達からも上手だねと褒めらるとのこと。お家で は、猫2匹のエサやりのお世話や、お皿洗いのお

手伝いをしているそうです。 そんな 「まなピー」の夢は、コギャルにな る事!! コギャルファッションも 詳しくて、ダンスも大好き。大きな 瞳がキラキラしていました。

原部直奈(まな)さん 津江小学校 2年生 地域のお宝 月の若ぇ~し

地域のお宝!

下筌ダム、天神地下街など 大きな建設現場での仕事を 30 代からされていて、安全面にはいつも心がけていたそうです。

仕事仲間と仕事終わりに飲む -杯が楽しかったと、懐かしい小野 勇さん 目をされていました。9歳の時 (藤蔵)93歳 戦争が始まると、学校では農 昭和7年生まれ 作業と、木炭運びがほとんどだったとか。14歳 の時から2年間、田ノ口に住み込みで畑仕事と、 牛の世話をしたりと、家に一度も帰らず頑張ら れたそうです。そんな勇さんは天瀬町から 18 i 歳で嫁いできた奥さんと、仲良く暮らされてい ます。一番の楽しみは、奥さんの手料理を食べ る事、大事な時間は、奥さんと一緒に暮らす事 | だそうです。 奥さんが羨ましい。 (●> ∪ <●)



《デマンドバスお試し回数券第2弾》

小国で買い物…モニター参加者募



生活の足として欠かせないデマンドバスの運行 改善や利用促進を図るため、昨年末から実施した |回目のお試し回数券事業。今回は津江地域の生 活圏でもある「小国町」で買い物などをしてもら い、利便性などを実感してもらう第2弾を行います。 モニターとして乗っていただき、利用後のアンケート 結果から、小国行の便数増加などの要望等、今後 の移動手段確保や買物対策などに活かしていき たいと考えています。お気軽に応募して下さい。

◎実施日:3月12日(水)、3月19日(水) *どちらかで | 人 | 回のみ

◎行程案: | | 時栃原出発⇒小国で買物・食事⇒ 13 時小国出発⇒13:30 頃栃原着

*小国往復の料金はむらづくり役場で負担します

- ◎対象者:75歳以上の方、免許返納予定の方、又は 世帯全員が運転免許のない方(中津江在住者)
- *先着 15 名限定です! (前回利用者は除く)
- ◎その他:簡単なアンケートにお答えいただきます ★詳細は申込時にお伝えします。

つれづれ

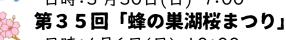
唐突ではあるが、皆さんはドラえもんがいたらなぁ なんて思うことはないだろうか?AI(人工知能)ブー ムの現代社会、75年以上前から研究が進められて きた分野だが、この数年の成長は著しく否が応でも 目や耳にする機会は多く、かくいう私も大変お世話 になっている…はずである。大したことは何も出来ないくせに、人見知りで引っ込み思案(笑)の私は、人に尋ねるのが苦手でコンピューターの検索ばかりに 頼っている。かつて手塚治虫さんが漫画で描いた未 来も遠くない社会であり、多分生きている間に空飛 ぶ車が行き交うのを見られるだろう。月世界旅行の 作者ジュール・ヴェルヌの言葉"人間が想像できる ことは、人間が必ず実現できる"が名言として身に しみる。ただ、人間が開発したAI 自身が暴走したり 兵器へ活用されたり、人類が排除されまいかと不安も。 ドラえもんの《どこでもドア》を開いた先に見える のは、いつも楽しい未来であったはず…感傷に浸る 隣からは『一杯飲りながら洗濯物を畳むのが至福の 時だなんて言ってる人にはAI なんて無縁でしょ!』 と現実に引き戻される声が。さっさと畳んで酒場放 記の続きを観なければ。。。

これからの地域イベント



第45回「歩こう走ろう会」

日時:3月30日(日)9:00~



日時:4月6日(日) 10:00~

宮園神社 春祭り「的ほがし祭り」 日時:4月15日(火) 10:00~

現時点での予定です



★近隣での春のイベント★

日田おひなまつり・・・ 2/15(土)~3/31(月)

3/16(日)~4/5(土) ∘菊池さくらまつり・・・

3/22(土)~3/30(日) 八女やべ春まつり・・・

∘高塚地蔵尊春の大祭・・3/23(日)

∘杖立温泉鯉のぼり祭り・・3/25(火)~4/24(木)